

科目名	公共政策 Public Policy						
科目担当者	萩原 駿史 HAGIHARA Toshifumi						
単位数	2	配当年次	2年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科 [区分]	経営学部・経営学科 [専門教育科目 専門科目]					ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)
授業の概要	<p>公共政策では、政府の公共に関わる分野への活動のあり方を分析する公共政策をテーマとして取り上げて解説していきます。</p> <p>民間だけでは処理、解決できない公共の分野は多岐にわたり、人々の生活に密接にかかわっています。この講義では幅広い範囲、分野を持つ公共政策のなかで、政府が公共部門を担う意義、行われている手法、政策による生活への影響を経済の側面に焦点を当てて、解説します。</p> <p>授業では、テキストを用いて、板書を中心に進めていきます。</p>						
授業の到達目標	<p>① 公共財定義とその供給メカニズムを説明できるようになる。</p> <p>② 外部効果の対応を説明できるようになる。</p> <p>③ 自然独占の発生条件とその対応を説明できるようになる。</p> <p>④ 所得再分配の政策を説明できるようになる。</p>						
授業計画・内容	1	授業の進め方					
	2	公共部門の役割					
	3	公共財（1） 公共財とは					
	4	公共財（2） リンダール・メカニズム					
	5	公共財（3） 投票のメカニズム					
	6	外部効果（1） 外部効果とは					
	7	外部効果（2） ピグー税					
	8	外部効果（3） コースの定理					
	9	自然独占（1） 不完全競争					
	10	自然独占（2） 自然独占とは					
	11	自然独占（3） 価格規制					
	12	所得再分配（1） 所得再分配の必要性					
	13	所得再分配（2） 保険としての再分配					
	14	所得再分配（3） 税金と社会保障					
	15	まとめ					
授業外学修 (事前学修)	<p>テキストの該当箇所を熟読し、自分で分かる箇所と分からない箇所を区別できるようにしておいてください。また分からない箇所については、自分で可能な範囲で調べた上で、講義で質問できるように準備をしておいてください。（毎週 2 時間程度）</p>						
授業外学修 (事後学修)	<p>講義で学んだことを振り返り、疑問点が解消したかを確認しながら理解を深めてください。（毎週 2 時間程度）</p>						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法					評価比率	到達目標との対応
	定期試験					100%	①, ②, ③, ④
成績評価基準	<p>秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合</p> <p>優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合</p> <p>良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合</p> <p>可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合</p> <p>不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合</p>						
教科書	小川光，西森晃『公共経済学（第 2 版）』（中央経済社，2022）						
参考文献							
その他							